

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆第4回平和首長会議国内加盟都市会議の開催地について[お知らせ]
- ◆米国の新たなタイプの核実験に対し抗議
- ◆英語による平和宣言をホームページで公開しています[広島市からのお知らせ]
- ◆クロアチアで「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催
- ◆平和首長会議原爆ポスターをリニューアルしました
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆10月の平和首長会議会長訪問
- ◆平和首長会議加盟自治体数：158か国・地域 5,804自治体

=====
◆第4回平和首長会議国内加盟都市会議の開催地について[お知らせ]
=====

平和首長会議では、国内における取組の充実を図るため、平成23年度から年に1回国内加盟都市会議を開催しています。

本年8月5日に開催した第3回平和市長会議国内加盟都市会議において、今後、国内加盟都市会議を広島・長崎以外で開催することで皆様の御了解をいただいたことを受け、開催地希望調査を行った結果、来年度の第4回会議は長野県松本市で開催させていただくことといたしました。

日程及び会場等の詳細については、来年度以降に内容が固まり次第、別途御案内させていただきますので、よろしく願いいたします。

=====
◆米国の新たなタイプの核実験に対し抗議
=====

米国が本年9月12日にZマシンを使用した新たなタイプの核実験を実施したことに対し、平和首長会議として、10月30日にアメリカ合衆国政府及び駐日大使館に抗議文を送付しました。

▼抗議文：

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activities/statement/protest/131030_jp.pdf（日本語）

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/statement/protest/131030_en.pdf（英語）

=====
◆英語による平和宣言をホームページで公開しています

[広島市からのお知らせ]

今年の平和宣言を広島市長が英語で読み上げる様子を収録し、現在、広島市や平和記念資料館のホームページで公開しています。

読み上げは、広島市と姉妹・友好都市等の青少年が一堂に会し、平和活動の発表等を通して、核兵器廃

絶と世界恒久平和の実現を願うヒロシマの心を伝える「青少年国際平和未来会議ヒロシマ 2013」の開会式で行いました。

次のリンク先からご視聴いただけますので、是非、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

▼広島市（ひろしまムービーチャンネル）：

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1299829063346/index.html>

▼広島平和記念資料館（ヒロシマ・ピース・サイト）：

<http://www.pcf.city.hiroshima.jp/declaration/Japanese/index.html>

=====

◆クロアチアで「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催

=====

10月、クロアチアにおいて、ザグレブ市（展示期間9月10日～10月6日）に続いて、平和首長会議副会長都市であるビオグラード・ナ・モル市で、広島平和記念資料館の被爆資料等の展示である「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」が開催されました。これに関連して被爆者の寺本貴司さんがザグレブ市で3回、ビオグラード・ナ・モル市で2回被爆体験証言を行い、クロアチア初の被爆体験証言ということで注目されました。ビオグラード・ナ・モル市の原爆展は、10月10日から12月10日まで、同市の郷土博物館で開催中です。

=====

◆平和首長会議原爆ポスターをリニューアルしました

=====

8月に開催された第8回平和市長会議総会の決定事項を受けて平和首長会議原爆ポスターを一部リニューアルしました。

平和首長会議加盟都市が5000を突破したことを記念し、昨年5月のオーストリア・ウィーン市での開催を皮切りに、この原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んできましたが、引き続き、リニューアルしたポスターでのポスター展の開催にご協力ください。

ポスター展は現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、ロンドン市（イギリス）、ボルゴグラード市（ロシア）、カブール市（アフガニスタン）など、250を超える自治体がすでに開催しています。

国内では、松阪市（三重県）（展示期間8月1日～15日）及び宝塚市（兵庫県）（展示期間8月5日～15日）から、新たに開催結果が届きました。

ぜひポスター展開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズA2版、18枚＋参考情報1枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、一昨年11月の理事会及び昨年1月の国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。署名活動は第8回総会で決定した行動計画にも掲げられています。

皆様のご協力により、2013年11月1日現在、845,679筆の署名が集まっています。

全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。（署名はインターネットからも可能です。）

▼署名用紙（PDF）

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf

▼オンライン署名

<https://www.ssl-hiroins.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>

=====

◆10月の平和首長会議会長訪問

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、10月に次のような外国人来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組および加盟要請への協力をお願いしました。

*10月1日 オットー・ハーン平和メダル創設者 ディートリッヒ・ハーン氏

*10月7日 ラメ・ブジャ コソボ共和国文部科学大臣

*10月31日 キャサリン・アシュトン欧州連合(EU)外務・安全保障政策上級代表兼欧州委員会副委員長

▼関連情報：広島市/日々の動静—2013年10月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1380614829830/index.html>

=====

◆平和首長会議加盟自治体数：158か国・地域 5,804自治体

=====

皆様のご理解とご協力により、今月45都市が新たに加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は11月1日現在で5,804自治体(158か国・地域)となりました。

このうち日本国内では、唐津市(佐賀県)など新たに15自治体が加盟し、国内の加盟自治体数は1,387自治体となりました。

海外については、テヘラン平和博物館の加盟要請活動により、イランから11都市が加盟した他、平和NGOピースボートが第6回「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」の寄港地で加盟を呼び掛けたことにより、メキシコ7都市、エルサルバドル1都市及びトルコ1都市が加盟しました。このうち、メキシコの新規加盟都市は全て同国コリマ州内の自治体であり、コリマ州知事の協力も得て、同州内の全10自治体が平和首長会議に加盟しました。また、核戦争防止国際医師会議(IPPNW)のオランダ支部であるオランダ平和研究医師会議(NVMP)の協力により、同国から6自治体が新たに加盟しました。この他、イタリアから3都市、フランスからも1都市が新たに加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしく申し上げます。

▼11月1日付新規加盟自治体一覧

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2013/newmembers1311_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/memberscity/map.html>

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、
連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp